

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービスHappiness Life					公表日	2026年2月25日			
					利用児童数	14		回収数	12	
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12							
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2	定員10名に対し児童指導員2名の配置が定められているところ、当事業所では4名配置しております。			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10			2	生活空間については、子どもが活動内容を理解しやすいよう一定の構造化を行っていますが、個々の特性に応じた更なる工夫が必要だと考えています。設備面や情報伝達についても、現状の環境を見直しながら、より配慮の行き届いた環境整備を進めていきたいと考えています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12							
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1			子ども一人ひとりの特性や発達段階を理解し、個別支援計画に基づいた支援を行うよう努めています。職員間での情報共有や研修を通じて専門性の向上を図っていますが、支援方法の統一や、より専門的な視点を取り入れた支援については改善の余地があると考えています。今後も研修の充実や支援内容の見直しを行い、より質の高い支援の提供に努めていきます。			
	6	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12							
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	12							
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12							
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12							
	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1	毎月の活動プログラムを決める際に、幅がないよう留意しています			
	11	活動が事業所内だけでなく、地域の施設等を利用し事業所以外での交流の機会があると思いますか。	12							
保 護 者 へ の 説 明	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12							
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12							
	14	事業所では、家族支援や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていると思いますか。	10			2	定期的なプログラムとしては実施していませんが、面談等を通じて家庭支援に関する助言や情報提供を行っています。今後は、家族も参加できる研修会等の導入を検討していきます。			
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	1			支援記録や送迎時のやり取りを通して情報共有は行っていますが、保護者との伝え合いに差が生じることもあります。十分な共通理解が図れるよう情報共有に努めていきます。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1	1		保護者面談を実施し、子育てに関する助言や家庭での関わり方について支援を行っています。保護者のと求める頻度で実施されていないことも考えられます。それぞれのニーズを的確に捉えていきます。また面談以外にも、SNSや日々のやり取りを通じて、継続的な相談対応と情報共有に努めています。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1		1	日常的な関わりの中で共感的な対応を心がけていますが、職員間で支援の姿勢に差が出ないよう、今後も研修や情報共有を行っていく必要があります。			
	18	保護者を交えた活動の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているとおもいますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	1		1	保護者会はありませんが、アニメイベント等を通じて、保護者同士が交流できる機会を設けました。きょうだいも参加できるイベントでもありましたので、きょうだい同士の交流の機会にもなったかと思えます。ご参加いただけなかった方がいらしたのが残念です。			

等	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1		1	相談や申入れに対応する体制は整備しており、面談や連絡帳等を通じて相談を受け付け、内容に応じて対応しています。一方で、相談窓口や申入れ方法についての周知や説明が十分とは言えない面があり、利用者によって認識に差が生じている状況があります。今後は、相談体制について改めて周知を行うとともに、相談を受けた際にはより迅速かつ適切な対応が行えるよう、職員間での情報共有や対応手順の整理を進めていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1			分かりやすい言葉や方法を用いて情報伝達を行っています。SNSや口頭での説明などを活用し、今後も円滑な意思疎通に努めていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11			1	SNSを活用し、個別に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信しています。また、業務に関する自己評価の結果についても、ホームページ上に公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12				
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2	事故や怪我等が発生した際には、事業所から速やかに保護者へ連絡を行い、発生時の状況や対応内容について丁寧に説明しています。必要に応じて再発防止策についても共有し、保護者が安心できる対応に努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			多くの子どもが活動を楽しみに通所しており、笑顔や前向きな姿が見られています。一方で、活動内容や環境の変化に不安を感じる子どももあり、必ずしも全員が安定して楽しみにできている状況ではありません。今後は、子ども一人ひとりの興味や特性により配慮した活動設定や見通しを持てる支援を工夫し、より安心して通所を楽しめる環境づくりに努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1			概ね満足していただいているとの評価をいただいておりますが、一方で、支援内容の分かりやすさや、個々の子どもに応じた関わり方について、さらなる充実を求める意見も見られました。今後は、支援の目的や内容について丁寧に説明を行うとともに、保護者の意見をより反映した支援の提供に努め、満足度の向上を図っていきます。